

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年6月16日(2011.6.16)

【公表番号】特表2010-541436(P2010-541436A)

【公表日】平成22年12月24日(2010.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-051

【出願番号】特願2010-527334(P2010-527334)

【国際特許分類】

H 04 W 36/00 (2009.01)

H 04 W 52/02 (2009.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 3 0 2

H 04 Q 7/00 4 2 2

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月20日(2011.4.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

セルラー通信システムのユーザ装置において、新規隣接セルを検出する方法であって、前記方法は、

識別された隣接セルの品質レベルとサービングセルの品質レベルとを比較するステップと、

前記比較に基づいて、セル検出アクティビティの新規強度を設定するステップを含み、識別された隣接セルの品質レベルとサービングセルの品質レベルとを比較する前記ステップが、

前記識別された隣接セルの選択されたセルからのダウンリンク受信信号の品質が、前記サービングセルを閾値の分だけ下回るかどうか判断するステップを含み、

前記識別された隣接セルの選択されたセルからのダウンリンク受信信号の品質が、前記サービングセルを閾値の分だけ下回っていない場合、新規セル検出アクティビティを第1の強度に設定し、前記識別された隣接セルの選択されたセルからのダウンリンク受信信号の品質が、前記サービングセルを閾値の分だけ下回っている場合は、新規セル検出アクティビティを第2の強度に設定し、前記第2の強度は前記第1の強度よりも高い、方法。

【請求項2】

識別された隣接セルの品質レベルとサービングセルの品質レベルとを比較する前記ステップは、前記識別された隣接セルのうち1セルの品質レベルと前記サービングセルの品質レベルとを比較するステップを含み、前記1セルは、前記識別された隣接セルの所定数のセルのうち最も品質の低いセルである、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

セルラー通信システム方法用のユーザ装置であって、

識別された隣接セルの品質レベルとサービングセルの品質レベルとを比較し、

前記比較に基づいて、セル検出アクティビティの新規強度を設定することにより、新規隣接セルを検出するように構成され、

識別された隣接セルの品質レベルとサービングセルの品質レベルとを比較する前記ステップが、

前記識別された隣接セルの選択されたセルからのダウンリンク受信信号の品質が、前記サービングセルを閾値の分だけ下回るかどうか判断するステップを含み、

前記識別された隣接セルの選択されたセルからのダウンリンク受信信号の品質が、前記サービングセルを閾値の分だけ下回っていない場合、新規セル検出アクティビティを第1の強度に設定し、前記識別された隣接セルの選択されたセルからのダウンリンク受信信号の品質が、前記サービングセルを閾値の分だけ下回っている場合は、新規セル検出アクティビティを第2の強度に設定し、前記第2の強度は前記第1の強度よりも高い、ユーザ装置。

【請求項4】

識別された隣接セルの品質レベルとサービングセルの品質レベルとを比較する前記ステップは、前記識別された隣接セルのうち1セルの品質レベルと前記サービングセルの品質レベルとを比較するステップを含み、前記1セルは、前記識別された隣接セルの所定数のセルのうち最も品質の低いセルである、請求項3に記載のユーザ装置。